

バスケによる市民協働のまちづくり包括連携協定締結式 資料



「バスケによる市民協働のまちづくり包括連携協定」を締結

長岡市は、アオーレ長岡の建設前から、新潟アルビレックスBB（以下、アルビBB）のbjリーグ公式戦やアルビBBスクール等への支援を行い、バスケットボールの魅力を発信してきました。

アルビBBは、昨年8月29日に、アオーレ長岡をホームアリーナとして待望のBリーグ1部参入が決定しました。これまでも選手や子どもたちとの交流やまちなか連携など、Bリーグ開幕に向けた様々な取り組みを進めており、今後もチーム、企業、市民や行政が一丸となったオール長岡体制で、さらなる気運醸成を図っていききたいと考えています。

そこで、これまでの市とアルビBBの運営会社である新潟プロバスケットボールとの連携の実績を踏まえ、連携内容のさらなる広がりと発展を目指し、このたび、チームの活動をバックアップしてきた長岡地区NIIGATA ALBIREXバスケットボール後援会と、本市スポーツ振興の重要な担い手である長岡市スポーツ協会を含めた4者による包括連携協定を締結する運びとなったものです。

今後は、市民にとってバスケがより身近に感じられる取り組みの実施や、子どもたちの競技力向上と青少年育成、さらには2020年東京五輪の事前合宿誘致など、幅広く相互に連携を図ることでバスケによる市民協働のまちづくりを実現してまいります。

1 協定の趣旨

子どもたちとの交流、まちなか連携や市民にとってバスケがより身近に感じてもらえる取り組みの実施など、4者が相互に連携・協力することで、バスケによる市民協働のまちづくりに寄与することを目的とした包括支援協定を締結します。

2 協定締結者

- ・長岡市
- ・株式会社新潟プロバスケットボール
- ・長岡地区NIIGATA ALBIREXバスケットボール後援会
- ・公益財団法人長岡市スポーツ協会

3 協定締結日

平成28年9月13日（火）

